



こんなものは資源ごみにお願いします

環境センターに運ばれてくる燃やせるごみの中身を見てみると、その60%が紙類です。紙を分別し資源として出すことで、燃やせるごみは大幅に削減できます。資源となる紙の代表的な物は、書類・紙袋・お菓子の箱・ハガキ・封筒・包装紙などです。

### 1 ごみの分別をしっかりとる

## 今、私たちにできること

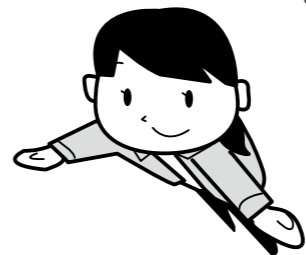
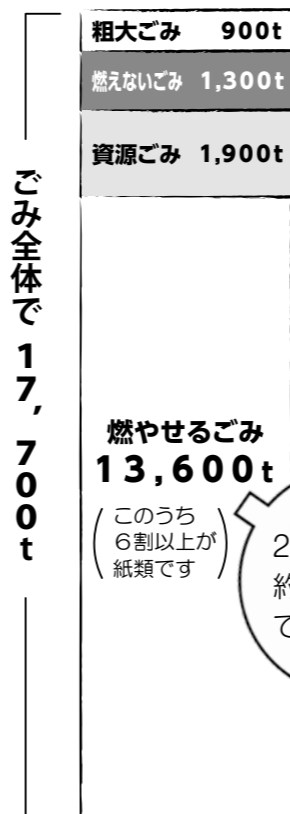
一手間加えるだけでごみは減らせるんやね



2 買い物を見直し、物を大切に使う  
ごみを減らすためにはごみになるものを家に持ち込まないことが効果的です。買い物の時に商品を選びましょう！

- 耐久性の高い家具や家電製品を選びましょう。
- 詰め替え商品を利用して、容器包装ごみを減らしましょう。
- 何度でも洗って使えて、お店で引き取ってもらえるびん（ビールびん、一升びん、牛乳ビンなど）の製品を買いましょう。
- 使い捨て商品の使用を控えましょう。キッチンペーパー・紙コップなど
- トレイ等にパックされた商品より、ばら売り・量り売りされている商品を選びましょう。

### 平成23年度1年間のごみの量



家庭から出されるごみの量は、平成18年度をピークに毎年少しずつ減少していますが、まだまだ資源として再利用できるものが多く含まれています。

#### 市民一人あたり

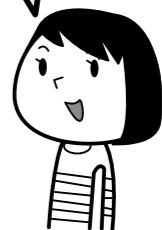
- 1年間に出すごみの量(全体量) 平均約 330kg
- 1日に出すごみの量(全体量) 平均約 900g

25mプール 約30杯分です！

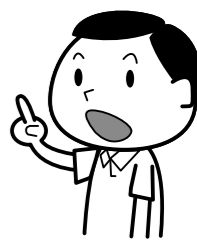
バレーボール 約3個分の重さです！

## ごみ処理の現状を知ろう

ごみの量はどれくらいあるの？



ごみの処理にいくらかかっているの？



燃やせるごみは、1日平均約40トン焼却処理されています。これらのごみを収集・運搬・焼却などするため、平成23年度で年間13億3千万円、市民一人当たり約2万5千円の費用がかかっています。

また、整備から10年が経過した環境センターは、老朽化の進行により、修繕費が年々増加し、点検補修にも多額の費用がかかっています。

なぜ、ごみを減らすの？



#### ① 環境センターを大切に使うため

焼却炉の運転負荷が軽減され、施設の寿命を延ばすことができます。

#### ② 税金を大切に使うため

処理費用等が削減され、他の市民サービスを充実させることができます。

#### ③ 資源を大切にするため

限りある資源を無駄なく使用

し、資源の有効利用につながります。

#### ④ 地球温暖化防止のため

焼却量が減り、地球温暖化の原因とされる二酸化炭素の排出抑制につながります。

ごみを減らすことは、処理費用の削減だけでなく、焼却施設への負担軽減や地球温暖化対策につながります。

### 3 生ごみを減らす

燃やせるごみのうち、生ごみは約15%あります。生ごみはおいが出たり、水を含んで重たくなったりしますので、ごみ集積所に持っていくのも大変です。水切りなど少し工夫をしてみると、ごみの量を減らすことができ、出す時の大変さも減らすことができます。

環境政策課

(25) 8123



### 1人1日100グラム減量するとこんな効果が！

市民5万3,000人みんなで、ごみ減量に取り組み、1人1日当たり100g減量できると・・・

1年間で約2,000tのごみが減量できます！



ごみ収集車 約500台分

#### 100グラムはどのくらい？

・新聞紙5枚分の重さ ・レモン1個分の重さ

